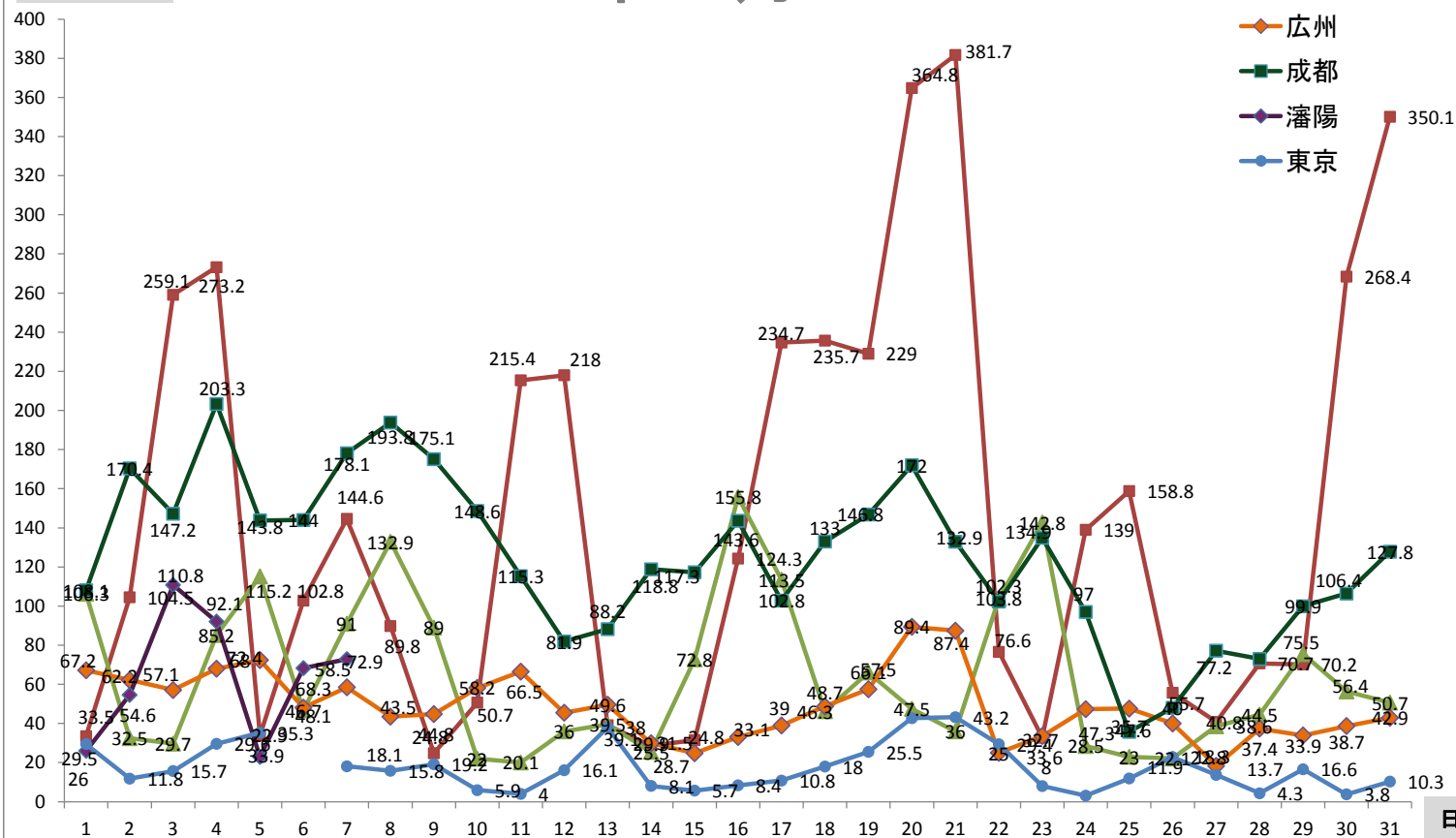


PM2.5数値
μg/m³

2016年12月のPM2.5



「環境保護部が中国国内の深刻な大気汚染を承認。改善には1兆7500億人民元(約29.5兆円相当)を要する」(下)
イーストウェスト・櫻華メディカルセンター 医療研究班
—参考消息網 CANKAOXIAOXI.COM 2016年12月7日

工業情報部政府高官・雷文氏によれば、「ここ十年間に、中国政府は省エネルギー化、汚染物の排出削減、環境保護の各方面において莫大な人的資源、物的資源を投入して、顕著な成果を収めてきた。但し、全体から見れば、高投資、高排出、高汚染といった生産様式は根本的に最も変化して来ていない。中国の工業総生産額は2011年に米国を抜き、世界第1位となった。しかし工場が環境基準を厳格に遵守して来なかった事が、汚染の主たる原因になってしまった。たとえ中国の大部分の火力発電所に先端的な濾過設備を設置しても、工場自体が石炭燃焼の過程において十分な監督管理を受けておらず、大気中に汚染物を排出し続けている。」

中国工業情報部の一類科学機関である中国電子信息产业発展研究院・賽迪研究院(同院の本部は北京。上海、広州、深圳、重慶等に拠点を持ち、中国全土500都市に事業ネットワークを持つ国家組織。当院により注釈)は指摘する。「2015年の非電力工業分野における石炭消費量は、全国総消費量の46%に上る。これらの工業炉の環境基準は、火力発電業界に比べそれほど厳格ではない。」

環境保護部環境計画院総工師・王金南氏は述べる。「環境保護への資金の不足が、依然として際立った問題だ。中央政府は環境保護事業にGDPの約1.5%の資金を投入する事を承認したが、ここ数年間、実際に投入された金額はそれには及ばず、GDPの約1%程度に止まっている。」

PM2.5の環境基準

| | 年平均値 | 日平均値 | 備考 |
|-----|----------------------|----------------------|-----|
| 中国 | 35 μg/m ³ | 75 μg/m ³ | |
| 日本 | 15 μg/m ³ | 35 μg/m ³ | |
| 韓国 | 25 μg/m ³ | 50 μg/m ³ | |
| 米国 | 12 μg/m ³ | 35 μg/m ³ | |
| EU | 25 μg/m ³ | — | |
| WHO | 10 μg/m ³ | 25 μg/m ³ | 指針値 |

| 2016年 | 12月度月平均値 |
|-------|-------------------------|
| 北京 | 144.6 μg/m ³ |
| 上海 | 64.4 μg/m ³ |
| 広州 | 48.9 μg/m ³ |
| 成都 | 124.7 μg/m ³ |
| 瀋陽 | — μg/m ³ |
| 東京 | 17.5 μg/m ³ |

本資料は、2017年1月9日現在の環境省「PM2.5モニタリングデータ(海外)」の日平均値を基に、当院において作成しております。尚、数値は、一定期間の精査を経て、修正される場合があります。詳しくは、同省HPをご覧ください。
東京は千代田区神田司町の日平均値を記載。※6日の東京は、データの開示無し。
※瀋陽は8~31日、データ開示無し。長期間に渡る為、同市の12月度平均値は算出しない。